

〈校訓〉

感動

〈教育目標〉

志をしなやかに育む生徒



R7学校だより 3月号

絆 きずな

清水町立清水中学校

駿東郡清水町堂庭 267 番地

TEL055-975-1073

FAX055-975-1334

祝卒業・祝進級！清中にあふれた『～あい～』

「3年生を送る会」に向けた1・2年生の合唱や、「卒業式」に向けた3年生の合唱が体育館に響き渡る時期を迎えました。

1年間あるいは3年間の集大成を発揮する機会ですので、生徒たちの一番成長した姿をみることができる嬉しさと、終わってしまう寂しさが入り混じる複雑な時期でもあります。

3月19日（木）修了式・卒業証書授与式をもって、207（実際は206）日間に渡る令和7年度の全教育課程を終了します。保護者の皆様におかれましては、PTA活動をはじめ本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。3年生の保護者の皆様におかれましては、義務教育9年間の務めを果たされましたことを労うとともに、ご卒業のお慶びを申し上げます。

今年度は『～あい～』を重点目標に掲げ、学校は“**他者とかかわり合いながら自分と向き合い成長していく場所**”であることを重視し、「**学びあい**」「**響きあい**」「**あいさつ**」を三本柱として、仲間や集団がいるからこそできる教育活動を大切に取り組んできました。

従来の授業は、教師の発問に対して分かる生徒が答え、それを教師が「重要なのでしっかり覚えるように」と解説を加えながら進めていく“**教師主導型**”が主流でした。分からない生徒や授業内容に興味・関心が無い生徒は、とりあえず黙って座っていれば50分間やり過ごすことができていました。

また、コロナ禍にタブレットが導入され、授業中に画面を見つめる時間が増えました。ちょっと聞けば答えてくれる仲間が周囲にいるにも関わらず、タブレットに向き合ってしまうため生徒同士の会話が減りました。

これらの問題を解消するために取り組んできたのが「**学び合い**」です。自分たちで見つけた課題や与えられた課題を解決するために、話し合ったりそれぞれの考え方を共有したりする活動を大切にしてきました。いわゆる“**三人寄れば文殊の知恵**”です。学校という他者の存在があるからこそ可能な学びです。生徒たちも「**学び合い**」の良さを実感し、自分たちでルールや合言葉を決めて、より良い「**学び合い**」を目指しているところです。

「**響きあい**」に関しては、湧水祭合唱の部や体育の部で1～3年生が協力し合い、互いに高め合う姿をご覧いただいていると思います。生徒たちからたくさんの感動をもらいました。

「**あいさつ**」は、校内外に明るい声がとびかい、地域の方からもお褒めの言葉をいただくことが多くありました。稀に地域の方から苦言をいただきましたが、挨拶を介して地域に愛される清中生が多いのも事実です。私も毎朝、生徒たちと交わす挨拶が何よりの楽しみでした。

皆様にご支援いただき、職員一同、生徒とともに充実した1年を過ごすことができました。心から感謝申し上げます。

（文責）校長 渡辺英一郎

○修了式・卒業式・離任式のお知らせ

修了式（1・2年生）
3月19日（木）午前

第79回卒業証書授与式（3年生）
3月19日（木）開式 13:30 保護者受付 12:45～ 卒業生登校 12:30～

離任式
3月27日（金）開式 8:45 登校 8:00～8:15



第76期総代選挙 告示について

静岡県駿沼学校生活協同組合より、第76期総代選挙の告示があり、本校から教員代表および保護者代表の2名を選出いたします。総代に立候補される方は本校教頭までお願いします。

令和8年度補助教材選定に関する展示について

令和8年度に生徒が使用する補助教材の選定につきまして、候補となる補助教材の見本を春休み中（3月24日、26日、27日、30日、31日）に北校舎2階廊下に展示します。ご覧いただきご意見のある方は、所定の用紙を用意しておきますのでご記入ください。展示後、選定委員会にて選考し、生徒に補助教材として配付します。

令和8年度の部活動時間について

現在、全国的に部活動の在り方について議論がなされています。本校でも教職員や学校運営協議会で検討を重ねた結果、来年度は活動を終えて下校を完了する時刻を最大で17時（4月～9月）にすることといたしました。16時30分までとしている近隣市町に合わせるという意見も出ましたが、夏の中体連・コンクールに向けてがんばろうとしている現2年生の気持ちを考えると大幅に活動時間を削減することはできないという結論に至りました。

また、部活動の終了時刻はあくまで最大の時間であり、部活動の活動内容や部活動顧問の都合、その日の天候などによって短縮したり、中止したりすることがありますことへの

清中こぼれ話

3月4日、5日に静岡県公立高等学校の入試が行われ、本校からは3年生のおよそ半数の生徒が受検をしました。入試当日に向けて受検をする生徒が真剣に取り組んでいたのは言うまでもなく、その姿勢は大変立派なものでした。

さらにすばらしかったのは、すでに進路が決定している生徒たちの姿です。自分の進路が決まるとどうしても気が緩んでしまうものですが、入試に向けてがんばっている仲間を応援するために、集中して授業に取り組み、学年全体で入試に挑む雰囲気を作ってくれました。

3年生にとって、このすばらしい仲間と過ごせる時間もあとわずかです。一日一日を大切に、清水中学校での生活を過ごしてほしいと思います。